ミスえびすばしOG 100th 祝 MESSAGE

「ミスえびすばし」OGのみなさんは、
美しさと、ミスとして活動した
商店街での経験を武器に現在も大活躍。
彼女たちからのメッセージをご紹介！

Q1／現在のお仕事・近況
Q2／ミスえびすばし時代の思い出
Q3／戎橋筋のどこが好き？
Q4／100周年を迎えた商店街へメッセージを。

〔第20代〕嶋道まどかさん／フリーアナウンサー

Q1／MCの仕事も続けつつ、飛騨の山奥で限界集落のお手伝いしながら田舎暮らし中。持続可能な社会を目指すNGOのスタッフとしても活動中。
Q2／バブル絶わりの頃で、今より世も人も活気があったように思います。まだ水着審査がありましたが(笑)。何より商店街の方とのふれ合いが楽しくて、商店街のことを良く知る事が出来ました。
Q3／何かよく分からんけど面白そう♪てお店がいっぱいあるとこ。
Q4／時代とともに様々に変化しながらも、常にワクワクを与えてくれる素敵な商店街。これからも応援で一杯です！

〔第25代〕藤原美弥子さん／ソプラノ歌手

Q1／作詞作曲した「生きてください」が埼玉県の公立小中高約1250校で道徳の教材に採用されました。心に寄り添える音楽を目指しています。
Q2／宝恵かごからの光景は忘れられません。たくさんの方々から輝く笑顔と声援を頂り10年以上経った今でもそのご声援が続いております。
Q3／戎橋筋商店街の方々は、大阪を代表するあきんどであり、伝説の人物。そんな方々と直接触れ合えて、その心を学べるのはとても貴重です。
Q4／よきこと愉しきことめでたきことを大きな花束に出来るような100周年になりますように♪

〔第28代〕藤井加奈子さん／タレント

Q1／リポーターやイベントMC、式典司会に着物モデル。ミスえびすばしで、いろんな経験をさせて頂いたことで、人前で話す楽しさを知りました。
Q2／トルコに行きました。アジアとヨーロッパが融合する文化に触れたり、日本では見れない景色に圧巻！
Q3／若者が集まる町でありながら、老舗も並ぶ。新旧ともに良い部分があり、三世代で楽しめる街。暖いの気持ちがある温かいお店が多く、落ち着きます。
Q4／100年もの間変わらず活気がある商店街って、素晴らしい。さらにたくさんの方に愛される商店街で次の100年を迎えられることを祈ってます！

〔第29代〕川田裕美さん／読売テレビアナウンサー

Q1／アナウンサーとして「情報ライブ ミヤネ屋」「ブラックマヨネーズのハテナの街話」を担当。ニュース、ナレーションを読んだりもしています。
Q2／いろんな行事に参加していました。戎橋筋にお買い物に来ている人、商店街の皆さんは温かいです。あっという間の一年でした。宝恵かごに乗った時は自分ではないような気分でしたので、今でも写真を見ないと実感が湧きません。
Q3／にぎやかで明るくて、人情味溢れる地域。伝統を大切にするところも大好き。
Q4／100周年、おめでとうございます。これからも世界中から大阪を訪れる人々を幸せにしてください！

〔第32代〕足立紗歩里さん／OL（営業職）

Q1／街づくりに関わる楽しさを知り、東京でも商店街の広報ボランティア活動中。
Q2／えびす恵歌隊のステージや、ラジオ出演、ブログなどで、戎橋筋のエネルギーを自分の言葉や歌で発信できる活動はやりがいがありました。スタンプラリーや、コンシェルジュなど、ミナミの皆様とお話できるお仕事も楽しかったです。
Q3／人の雰囲気が温かいところ。法善寺横丁や道具屋筋など日本中探してもここにしかない！というエリアが密集していて、エネルギッシュで素敵。
Q4／36,500日、たくさんの人の笑顔を支えてきた戎橋！これからの100年も、みんなの故郷のような場所であってください^_^

〔第35代〕境谷秀美さん／保健室の先生

Q1／「元気と笑顔をお持ち帰りできる保健室」を目指して、がんばり中(*^^*)
Q2／やっぱり宝恵かご行列！夢のような一日は人生で最初で最後（*^^*）
Q3／手土産にぴったりのものがたくさんあるところが魅力的♪アイスキャンディを選んだり、大黒のかまぼこを手土産にしたり、千成屋でワインを買っていったりと、老舗から新しいお店まで沢山あるので、持っていく相手にあったものが見つかります。
Q4／100周年おめでとうございます。たくさんの人に愛されている商店街のミスとして活動させて頂けたことが誇りです！これからも沢山の人に愛される商店街であり続けますように☆

ミズえびすばし2014、募集開始！

今年も「ミスえびすばし」の募集を開始。戎橋筋商店街やなんばが好き、戎橋筋やなんばの魅力を自らすすんで掘り起こして、どんどん発信していきたい、という意欲のある方の応募をお待ちしています。大阪を代表する商店街の顔として、イベントや各種媒体への出演、ブログの執筆を通じて、普段できない経験や、さまざまな人たちとの出会いをしていただけます。

募集期間：7月6日（土）～8月5日（月）
最終選考会：9月1日（日）

メールマガジンの会員に登録いただくと、募集開始の案内をお送りします。募集要領はフライヤー、ホームページでご確認ください。

メルマガ会員登録はコチラ▶

http://www.ebisubashi.or.jp/

ミズえびすばし　検索

戎橋筋商店街 100周年記念事業～夏の巻～

ミスのない娘が、ミス・クイーン！

戎橋筋黄金伝説 vol.02

「ミズえびすばし列伝」

商店街の看板娘として、メディアでPR活動をしたり、町づくり活動に繰りだす三人娘「ミズえびすばし」。はじまりは、昭和55年（1980）のこと。商店街を自分たちの手で盛り上げていかなあかん！と結成された若手集団「えびすばしぐるーぷ」が、商店街の夏祭・日玉企画として「ミスはっすじクイーンコンテスト」を開催しました。当時の新聞に掲載された記事には「美人、べっぴん、チャーミング、小意気、かわいい。そんなありとあらゆる魅力が一同に集まる、ちょっぴりユニークなコンテスト」「優勝者にはシンガポールへの海外旅行！」と威勢がいい。なんと、あの明石家さんまが司会をしていたという事実も発覚！2００名を越える応募者の中から、予選を通過した40名の美女が南海ホールに集合！絶妙なトークで女性たちの魅力を引き出しながらコンテストを盛り上げていた時代もありました。

アーケードを架け替えた平成6年（1994）、戎橋筋の呼び名を「はっすじ」から「えびすばし」に変更する動きと共に、名称も「ミスえびすばし」に変更。ミス1人、準ミス2人の3美女が選ばれました。

「ミス」が「ミズ」と変わったのは平成22年（2010）。幅広い年齢層に愛される商店街を目指して、結婚の有無に関わらず、ミナミの町が大好きな女性に活躍のチャンスを広げました。現在、「えびすばし三姉妹」の長女・次女・三女がそれぞれのキャラクターを活かして、元気いっぱいに活躍しています。

※はっすじ…「橋の筋」からきた戎橋筋の古称。